広報
さかえ
平成30年
3月号
第412号
発行 / 栄村役場

▲雪で埋もれた人形を探査棒で探し、
その下を掘り起こす様子

～冬山遭難救助合同訓練～

近年冬山登山での遭難やバックカントリースキーによる遭難等が発生していることに伴い、飯山警察署・栄村遭対協・岳北消防署・栄村消防団・スキー場パトロール隊員の合同による訓練が実施されました。

当日は無線受発信機（ビーコン）や探査棒（プローブ）を使い遭難者を探す演習も行い、万が一の事態に備え、充実した訓練となりました。

主な内容

■第47回栄村スキー大会結果について……P2
■さかえ雪ん子まつりについて ほか……P3
■栄村ホームページ･広報紙アンケート ほか……P5
■栄中学校卒業生紹介……P7
■地域おこし協力隊活動報告……P10
■保健だより……P13

第47回栄村スキー大会開催

武蔵村山市総合体育大会スキー競技会と同時開催

2月4日（日）さかえ倶楽部スキー場において第47回栄村スキー大会が開催されました。

当日は天候に恵まれ、参加した選手たちは、日頃の練習の成果を存分に発揮していました。

また今年も、姉妹都市である武蔵村山市の総合体育大会スキー競技会と合同で開催され、21名の選手・役員の皆さんが参加し、交流を深めることもできました。

《大会結果》

○就学前
優　勝　島崎　暖平（横倉）
準優勝　島崎　夏芽（横倉）
第3位　藤木　虎太朗（極野）

○小学校1年生
優　勝　髙橋　あぐり（青倉）
準優勝　樋口　四季（白鳥）
第3位　月岡　紗愛（森）

○小学校2年生
優　勝　南雲　獅悠（月岡）
準優勝　樋口　快晴（白鳥）
第3位　廣瀬　花代（青倉）

▲小学2年生の部で優勝した南雲獅悠さん（月岡）

○小学校3年生
優　勝　岡　優希菜（白鳥）
準優勝　髙橋　未優乃（青倉）

○小学校4年生
優　勝　関谷　煌（月岡）
準優勝　南雲　心結（月岡）
第3位　福原　弥夢（小赤沢）

○小学校5年生
優　勝　広瀬　菜央（森）

▲堂々とした滑りを披露した広瀬菜央さん（森）

○中学生以上39歳以下男子
優　勝　金子　龍也（スキー場勤務）
準優勝　髙橋　侑椰（青倉）
第3位　樋口　祐介（小滝）
※髙橋侑椰さん（小6）は、本人の希望で中学生以上でエントリー

○中学生以上女子
優　勝　渡辺　雪乃（栄小勤務）
準優勝　佐々木　清花（栄小勤務）
第3位　髙橋　星来（青倉）

○40歳以上54歳以下男子
優　勝　栗岩　淳（栄中勤務）
準優勝　滝澤　史郎（森）
第3位　北條　明浩（栄小勤務）

○55歳以上男子
優　勝　下　育郎（栄小勤務）
準優勝　樋口　武夫（小滝）
第3位　樋口　正幸（小滝）

▲熱い滑りで会場を沸かせた下校長先生（栄小）

▲一生懸命最後まで完走できました（就学前の部表彰）

▲まだまだ現役の滑りを披露しました（55歳以上男子の部表彰）

第26回さかえ雪ん子まつり 3月17日(土)開催!!

3月といえば「さかえ雪ん子まつり」です。

第26回目の開催となる今年は、3月17日（土）にさかえ倶楽部スキー場で開催します。

10店以上の個性あふれる村内・村外のお店が勢揃いの露店市や雪室PRブース、栄ふるさと太鼓をはじめとするステージパフォーマンスに毎年好評の村内外の企業様によりご協賛いただいた賞品等が当たる大抽選会やフィナーレを飾る雪上花火を今年も行います。今年の1等はパナソニックロボット掃除機「ルーロ」です。

また昨年SLの雪像を製作した、月岡コンコン会による雪像は要注目です。

また今年は来場者参加型イベントとしてメインの雪上綱引きをはじめ、子どもも大人も楽しめるストラックアウト、雪測りゲームの2つをご用意しています。

さらに今年も「信州プロレス」がさかえ雪ん子まつりに参戦します。

恒例の雪上リングでの信州プロレスのパフォーマンスに目が離せません。

また、信州プロレスは栄村、（一財）栄村振興公社、栄村秋山郷観光協会の公認の栄村観光大使（仮）に任命されることになりましたが、雪ん子まつりで来場者の皆様にも観光大使として賛成か投票していただきます！果たして結果はどうなるのか!?

さかえ雪ん子まつり詳細は3月の全戸配布のチラシにて公表いたします。

皆様のご来場お待ちしております。

【問合せ先】
第26回さかえ雪ん子まつり
実行委員会事務局
（震災復興記念館絆内）
☎0269-87-3333
※月曜休業

さかえ倶楽部 スキー場情報

年が明けてすぐに積雪は2mを超え、1月下旬には朝方からの急激な降雪の影響でスキー場営業を中止した日が2日間ありました。

2月に入り、4日（日）には栄村・武蔵村山市合同のスキー大会が晴天の中開催され、翌週10日（土）からの3連休には武蔵村山市を含む多摩・島しょ地区の小学生60人が、雪上運動会、スキー体験、青倉地区での生活体験、絵手紙教室などの活動を行い、栄村での思い出をたくさん作る事ができました。

3月を向かえ、穏やかな陽気となって来ました。3月11日（日）にはレストラン村民感謝デーを予定していますので、ぜひスキー場までお越しください。

▲青倉地区での除雪体験の様子

▲2/4（日）に行われた豆まきイベントでの記念撮影

【3月のイベント】
- ラッキーマンデー
  3/5 ～3/19の月曜日
  →リフト1日券が1,000円に！
- 3/1（木）～3/2（金）
  ＳＡＪ公認第20回さかえ倶楽部少年スキー大会
- 3/11（日）レストラン村民感謝デー
- 3/17（土）さかえ雪ん子まつり
- 3/18（日）スキーこどもの日
  （小学生リフト無料）
- 3/24～28日 さよなら感謝デー
  （リフト1日券半額）

災害時応援協定について

村では大規模な災害等に備え、各種団体等と食料や生活物資の供給・人員派遣などの支援に関する応援協定を締結しています。

平成29年度においては、左記のとおり新たに応援協定を締結（予定）しました。

災害時応援協定について

団体名	内容	締結日
中部電力株式会社	災害時における土地建物等の使用に関する協定	平成29年6月20日
長野県建設業協会飯山支部	消防活動の協力に関する協定書	平成30年3月22日（予定）
北信生コン協同組合	消防用水の確保に関する協定書	平成30年3月22日（予定）

【問合せ先】
総務課　情報防災係
☎0269-87-3112

Jアラート全国一斉情報伝達訓練を行います

緊急時における住民への迅速かつ確実な情報伝達を行うため、内閣官房、消防庁及び地方公共団体が連携したJアラートの全国一斉情報伝達訓練が実施されます。訓練当日は、屋外スピーカー及び告知放送端末から訓練放送が流れますので、実際の災害とお間違えにならないようご注意下さい。

◇実施日　3月14日（水）11時
◇放送内容
「これは、Jアラートのテストです」×3回

Jアラートの定期的な情報伝達訓練を行います

昨今の弾道ミサイル発射や地震等の災害発生時に備え、Jアラートの情報伝達を確実にし、不具合発生を防ぐため、定期的な情報伝達訓練を行います。

◇実施日
毎月第4水曜日　午後2時頃
※平成30年3月は、3月14日に全国一斉情報伝達訓練を行うため、実施しません。

◇訓練の概要
村内各所の屋外スピーカー及び告知送端末から「これは、Jアラートのテストです」という訓練放送を行います。

村民の皆様への情報伝達に万全を期するためのテスト放送ですので、ご理解とご協力をお願いします。なお、訓練の実施の有無と各情報伝達手段の不具合の有無等についての訓練結果は消防庁へ報告します。

【問合せ先】
総務課　情報防災係
☎0269-87-3112

告知スピーカーの乾電池を確認しましょう

各戸へ設置している告知放送スピーカーは、乾電池（単3×4本）を入れることで、停電時でも村からの情報を放送しますが、乾電池が入っていないと聞くことができませんので、日頃から電池を入れるようにしましょう。

なお、液漏れによる故障を防ぐため、1年に1回程度、電池交換をするようにお願いします。

※電池がなくなると一番左のランプがゆっくりと点滅します。

【問合せ先】
総務課　情報防災係
☎0269-87-3112

ふるさと納税寄付金報告

コメ生産農家の支援及び農業振興を目的とした寄付金を今年度も募り、寄付金1万円につき栄村産特A米「心づかい」15kgをお礼の品として発送しています。寄付額につきましては次のとおりとなっています。

◇農業支援目的寄付額
125,893千円　5,015件
◇一般寄附額（2月末現在）
4,584千円　80件

「電源立地地域対策交付金の活用について」

電源立地地域対策交付金とは?

発電用施設の立地地域・周辺地域で行われる公共用施設の整備や、住民福祉の向上に資する事業に対して交付金を交付することで、発電用施設の設置に係る地元の理解促進等を図ることを目的として交付されています。

今年度栄村では、交付金14,595千円を有効活用し保育所運営事業の充実を図っています。

栄村ホームページにおいて、これまでの交付金活用状況と事業評価報告書を公表していますのでご覧ください。

栄村周辺の発電用施設

発電施設の名称	施設の位置	最大発電出力
東京電力　信濃川発電所	飯山市 西大滝	17.66万kw
東京電力　中津川第一発電所	津南町 穴藤	12.55万Kw
東京電力　切明発電所	切　明	1.99万kw
東北電力　宮野原発電所	長　瀬	0.25万kw
中部電力　志久見川第一発電所	長　瀬	0.61万Kw
中部電力　志久見川第二発電所	極　野	0.66万Kw

不動産評価等の無料相談会開催のご案内について

不動産評価に関する無料相談会を開催いたしますので、お気軽にお出かけください。

◇開催日時
平成30年4月9日（月）
午前10時～午後4時
※正午から午後1時は休憩時間とさせていただきます。

◇会　場
長野市役所　第2庁舎
10階　203会議室
※予約は不要です。直接会場にお越しください。

◇相談内容
不動産の売買、交換、相続、借地、担保、賃貸借に係る不動産評価

◇主　催
（一社）長野県不動産鑑定士協会
（公社）日本不動産鑑定士協会連合会

【問合せ先】
（一社）長野県不動産鑑定士協会
☎026-225-5228

～「栄村ホームページ」・「広報さかえ」に伴うご意見・ご要望をお聞かせください～

村民の皆様には、日頃から村政運営にご理解とご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

村の広報活動に関して、村民の皆様の満足度や、村民の皆様がどのような情報を求めているのかなどを把握し、今後、さらに効率的で分かりやすい広報活動につなげていくためアンケートを実施します。お忙しいところお手数をお掛けいたしますが、下記調査内容をご確認いただき本調査にご協力いただきますようお願い申し上げます。

◆アンケート内容

Q1　現在の村の情報発信に満足していますか。 5.満足　4.やや満足　3.普通　2.やや不満　1.不満

Q2　栄村ホームページ・広報紙へ今後掲載に力を入れて欲しい情報はありますか。（自由記載）

Q3　栄村ホームページ・広報紙に対する皆様のご意見、ご要望をお聞かせください。（自由記載）

◆送付先

〒389-2792　長野県下水内郡栄村大字北信3433番地
栄村役場　総務課情報防災係　広報担当宛
E-mail：info@vill.sakae.nagano.jp

◆アンケート実施期間

平成30年3月1日（木）～3月31日（土）まで

※上記まで、ハガキもしくはメールにて投稿。もしくは、役場庁舎・秋山支所の玄関前に設置してあります目安箱に直接投函をお願いします。

※詳しくは栄村ホームページへも掲載してあります。（URL：http://www.vill.sakae.nagano.jp/）

「栄村起業支援事業補助金」・「栄村新規雇用奨励事業補助金」制度に関する聞き取り調査実施

村として起業を促進させ、雇用の機会を確保するため、起業支援事業を平成28年11月30日、新規雇用奨励事業を平成29年4月1日から開始しました。

この両事業が開始されてから利用いただいた個人・企業 計5者へ事業に対する感想等について聞き取り調査を実施しました。

□聞き取り調査結果の主な内容

①栄村起業支援事業について

・補助金が起業に踏み切るきっかけになった。別の事業での起業も考えているので今後も活用したい。

・制度としては必要な制度であると思う。特にこれから若い人等が起業したい場合には必要な制度。有ると無いとでは大違い。

・この制度がなければ起業は無理だった。登記事務等行政書士への委託費用を充てることができ、会社設立当初に事務手続きがしっかりと準備できたことが良かった。

・この制度を活用して村内で起業が増えれば、地域おこしに繋がるのではないか。

・起業を行う初期段階で補助金をもらえるとありがたい。実績報告後の交付になると使いづらい。

・この制度があった事を知らない人もいる。もっと情報を村民へ周知してほしい。

②栄村新規雇用奨励事業について

・新規雇用のきっかけとなった。雇用する企業側からすれば、人件費に補助があるのはありがたい。今後も機会があれば活用したい。

・この制度によって少しでも村民の雇用が増えるのではないか。若い人の雇用の場を増やすきっかけになると思う。

・Iターン移住者等にメリットがある制度にしてもよいのでは。村内で組織を動かせる人材を起用するのは人材不足な面もあるので、都市部から民間企業経験者を村内企業に呼び込める施策があったらよいのではないか。

・年齢制限を60歳位まで伸ばしてほしい。雇用側としては知識・経験がある方を雇いやすい。

・パートも対象としてもらえるとありがたい。福祉関係の仕事は人材不足であり、また村内ではパートタイムで働ける場所が少ない。パートまで対象としてもらえれば雇用者を増やすことも検討できる。

・事務手続きが煩雑で大変だった。

・提出する書類が多く、事務的負担がかかる。提出書類等をもう少し簡素化してもらえるとありがたい。

村では今回の調査で寄せられたご意見等を踏まえ、今後もさらに活用いただける制度となるよう検討していきます。聞き取り調査にご協力いただいた皆様、貴重なご意見ありがとうございました。

「その悩み、ひとりで抱え込まないで！」

長野県司法書士会及び長野県精神保健福祉協会では、左記の日程で、「こころ・いのちと法律の無料電話相談会」を実施します。

本相談会では、日頃、精神保健及び福祉分野の相談支援に携る精神保健福祉士が、相談者のおかれた状況を整理し具体的な方法を見出せるようサポートするとともに、不安や心配等を受け止め、心身の健康状態についての相談に対応します。また、法律専門職である司法書士が、自殺の引き金となる社会的要因に対して、個別具体的に法的な解決方法についての助言を行います。

◇日時　3月25日（日）
　10時～16時

◇専用電話番号
☎0120-448-788

※当日のみ専用（臨時）の番号

※相談料は無料で秘密は厳守します。

平成29年度 栄中学校卒業生紹介

今年の3月で栄中学校を卒業し、4月から自分たちの夢へ向かって旅立つ、栄中3年生の皆さんを紹介します。これから更なる活躍に期待します。

税専門官採用試験について

国税局や税務署において、税のスペシャリストとして働く国税専門官（国家公務員）を募集します。

◇受験資格
・昭和63年4月2日～平成9年4月1日生まれの者
・平成9年4月2日以降生まれの者で次に掲げる者
(1)大学を卒業した者及び平成31年3月までに大学を卒業する見込みの者
(2)人事院が(1)に掲げる者と同等の資格があると認める者

◇試験の程度
・大学卒業程度

◇申込方法等
◎【原則】インターネット申込
・申込アドレス
http://www.jinji-shiken.go.jp/juken.html
・受付期間
平成30年3月30日9時～平成30年4月11日

◇試験日
・一次試験 平成30年6月10日
・二次試験 平成30年7月12日～19日のいずれか第一次試験合格通知書で指定する日時

◇試験地
・一次試験：新潟市・松本市ほか
・二次試験：さいたま市ほか

◇合格発表
・一次試験合格者
平成30年7月3日　午前9時
・最終合格者
平成30年8月21日　午前9時

【問合せ先】
○インターネット申込事項
人事院人材局試験課
☎03-3581-5311
午前9時から午後5時
○右記以外
関東信越国税局人事第二課
☎048-600-3111
午前8時30分から午後5時

看護職の復職をお手伝いします

看護職を離職してブランクのある方や働き方を変えたい方等のための、看護職の就職プレ相談会（個別相談・情報提供）を次の日程で行います。なお、参加は予約制です。

◇日時　3月15日（木）
13時30分～16時
◇会　場　ハローワーク長野
中央プリントビル会議室
◇相談担当者　長野県看護協会他

【問合せ先】
長野県看護協会
☎0263-35-0067
詳しくは長野労働局HP又は長野県看護協会HPをご覧ください。

幹部自衛官候補生募集について

自衛隊長野地方協力本部では、次の内容で自衛官等の募集を行います。

〈幹部候補生〉
◇概要　幹部候補生学校へ入隊し約1年の教育を経て幹部自衛官に任官します。
◇資格　22歳以上26歳未満の者
◇受付　3月1日～5月1日まで
◇試験日
1次：5月12日（土）・13日（日）
2次：6月12日（火）～15日（金）
※海・空飛行要員のみ3次
【海】7月9日（月）～13日（金）
【空】7月14日（土）～8月2日（木）

《一般曹候補生》
◇概要　自衛隊の中核となる自衛官を目指します。
◇資格　18歳以上27歳未満の者
◇受付　3月1日～5月1日まで
◇試験日
1次：5月26日（土）
2次：6月27日（水）～7月2日（月）
右記日程のいずれか1日

【問合せ先】
自衛隊長野地方協力本部
長野地方事務所
☎026-235-6026

信州大学市民開放授業のご案内

信州大学では、学生と一緒に受講する機会として、大学の授業を一般市民の方々に開放しています。本学の学生・教職員とキャンパスライフをお楽しみください。

◇開講期間
・前期　平成30年4月～7月
・通年　平成30年4月～平成31年1月
◇開講場所　信州大学各キャンパス
◇受講料　前期9，400円（1授業科目）一部異なる授業もあります。
◇申込方法　授業開始日から4月27日まで試聴期間です。その期間内に授業を試聴の上、各キャンパスの受講窓口で申し込んでください。
◇事前説明会　3月28日（水）
10時半～12時

【問合せ先】
総合窓口　☎0263-37-2870
http://www.shinshu-u.ac.jp/general/extension-courses/

「法定相続情報証明制度」をご利用ください

平成29年5月29日（月）から、全国の法務局において、各種相続手続（預金の払戻しや相続登記等）に利用することができる「法定相続情報証明制度」が始まりました。

この制度は、法定相続人が誰であるのかを登記官が証明するものです。

利用に当たっては、法務局に亡くなられた方の出生から死亡までの戸籍等を提出していただくこととなります。そして、各種相続手続において、この証明書を戸除籍謄本等の代わりに提出していただければ、複数の手続を同時に進められ、時間短縮につながるメリットがあります。

ぜひ、この制度をご利用ください。詳しくは、長野地方法務局飯山支局へお問い合わせください。法務局ホームページにも掲載してあります。

※相続手続で必要となる書類は、各機関で異なりますので、必要な書類は提出先となる各機関にご照会ください。

【問合せ先】
長野地方法務局　飯山支局
☎0269-62-2302

「猫の講習会」の開催について

猫の習性や正しい飼い方についての講習会です。

猫を飼っている方、猫の飼い方に興味のある方、猫をこれから飼おうとしている方、どなたでもお気軽にご参加ください。

◇日時　平成30年3月17日
　午後2時から4時
◇場所　飯山市文化交流館
　なちゅら　多目的ルーム1
◇内容
(1)猫の疾病について
(2)猫の習性と正しい飼い方について
◇講師　動物病院獣医師、長野県動物愛護センター職員
事前申込不要、参加費無料

【問合せ先】
長野県動物愛護会
北信濃支部事務局
☎0269-62-6035
（長野県北信保健福祉事務所食品・生活衛生課内）

介護料支給・交通遺児等への育成資金無利子貸付のご案内

《介護料の支給》

自動車事故により「脳」、「脊髄」、「胸腹部臓器」を損傷し、重度の後遺障害を持つため、日常生活動作について「常時」又は「随時」の介護が必要となった方に次のとおり介護料を支給します。

◇支給額（月額）
・特Ⅰ種　68,440円～136,880円
・Ⅰ　種　58,570円～108,000円
・Ⅱ　種　29,290円～54,000円

《交通遺児等への育成資金の無利子貸付》

自動車事故により保護者が亡くなった、重度後遺障害を残すこととなった家庭の中学校卒業までの子どもを対象に、育成資金無利子貸付を行っています。

◇貸付額（無利子）
・一時金　155,000円
・毎月　20,000円
・入学支度金　44,000円
◇返還方法
中学校卒業後から6ヵ月又は1年の措置期間経過後に月賦又は半年賦併用による20年以内での均等払い

【問合せ先】
独立行政法人自動車事故対策機構長野支所
☎026-480-0521

栄村元気なふるさと研究会会員募集

ふるさと栄村の自然、産業、文化を活かしたアイデアを出しあって、村をもっと元気にしようという目的で、「栄村元気なふるさと研究会」を立ち上げることとなりました。栄村を愛する皆さんから自由に意見交換していただき、村づくりのヒントを見つけていきたいと思います。

会の開催は年数回程度の予定ですが、特に未来の村の立役者となる中学生や高校生の若い皆さんからの参加を求めています。

参加してみようかなという方はぜひ友達を誘い合って応募してください。また詳しいことを知りたい方はお問い合わせください。お待ちしています。

【問合せ先】
特命対策課
☎0269-87-3111

秋山協力隊通信 vol.33

～坪内大地～

本当にあっと言う間でした！希望と不安を抱きこの栄村に着任し「地域おこしって何だろう？」と考えながらの3年でしたが、結局明確な答えはでませんでした。地域おこし協力隊は結果を評価しづらい制度です。集落に100人いれば100の評価があると思います。何が成功で何が失敗なのかもはっきりとした境界線はありませんし、任期終了時に結果が出てなくても、3年後、5年後にその成果が実り、「成功した！」と胸張って言えるかもしれません。とはいえ任期満了を迎える今、活動結果を自分なりに振り返りたいと思います。他の市町村の話ですが、がむしゃらに「私がこの地域を活性化してやる！」と、がんばる隊員がいましたが、理想と地域の温度差にその活動が空回りし、コミュニケーションを含め上手くいかなくなるという人もいましたし、地域に溶け込みながら、身の丈にあった小さな活動で周囲から信頼を得ているという人もいました。

私の場合、長野の大自然の中で暮らしてみたい！という自身の夢の上に「地域おこし」という命題が乗っかった訳で、優先順位は自身のライフスタイルやビジョンを追い求める方が上でした。「まずは、自分自身がここでの生き方を学ぶ・楽しむ」をモットーに活動していましたので、何かを商品化するとか、起業し地域に新しい雇用を産む等といった観点から結果を見ると失敗です。他にも様々な企画を立てて実行しましたが、成功もあれば失敗もありました。

一方、活動の傍ら、自分のビジョンを思い描いて日々を生き、村の人達と笑いながら暮らしていく事が非常に楽しくなりました。そんな私の暮らしぶりを見て、「ここに来てくれて集落の雰囲気が明るくなった」、「若い人が増えて楽しい」と、気持ちが明るくなり、人々の「心の活性化」が出来たなら、見方によれば成功かな？と思っています。

また、「地域おこしとしての成功」という事ではありませんが、過疎化が進み、受け継ぐ人が少ない現状を見ると、狩猟をはじめ伝統や文化の継承、普請や地域行事の人手不足といった観点では地域に「役立って」いると思いますし、個人的な事ですが、この3年間で集落の人と信頼関係を築き、幸運な事にも人生のパートナーを迎え入れ、任期満了後もそのまま定住出来る基盤が出来た事は何よりの「成果」だと思います。

この3月末で「協力隊員」ではなく、ようやく正式な1人の村民となります。地域に根付き地域と共にこの地域の将来を考えるのは、今が第2のスタート地点だと思いますので、これからも地域貢献、地域活性の活動に関わっていきたいと思っています。3年間暖かい目で見守ってくれた皆様ありがとうございました。そして、まだまだ4年目の若輩者ですが、これからも宜しくお願いいたします。

最後に、秋山郷には頼もしい3人の後輩隊員ができました。彼らの活躍は勿論、他の地域にもどんどんと新しい若い力が入り、この栄村が益々「さかえる」事を切に願います。

～山田敦子～

今月末をもちまして協力隊任期満了となります。平成27年度4月に着任してから、3年間振り返るとあっというまでした。

協力隊へ応募して面接の前日に、当時の秋山の区長・支所長・世話役の方が開いてくださった歓迎会で聴いた秋山民謡「のよさ節」を今でも忘れられません。音頭取りが歌い、皆で囃し、堂々とぴったりとあった歌声に団結力を感じ感動し、「かっこいい。ここの住民になる！」と強く決意した瞬間でした。

協力隊に着任し、協力隊の受入れが初めての地域だったので、最初はとにかく自分たち協力隊のことを知ってもらいたい、地域のこと、住民の方々のことを知りたいと思い、色々な行事やイベントに顔を出しました。だんだんと住民の方々の顔と名前を覚え、住民の方々からも声をかけていただけるようになりました。それからは地域をまわりながら地域の課題をみつけ、企画を立てはじめました。協力隊になって、なにが特に大変だったかというと、自分で企画をゼロから立て、運営をし続けることでした。色々と模索しながら進行していくうちに、地域の方やまわりの方の協力や助けが増え活動を続けることが出来ました。

3年間のうち特に大切にしていた活動は、協力隊新聞「かわらばん」の発行・配布でした。着任直後、自己紹介を兼ねて協力隊新聞「かわらばん」を手に、秋山各区長さんの案内のもと秋山をまわったのが懐かしく感じます。現在でも協力隊新聞「かわらばん」は毎月の活動報告を兼ねて発行していて、協力隊員で集落を分担しながら配布しています。配布の際に、お茶に誘っていただいたり、世間話をしたり、地域のお話を聞かせていただいたりすることがとても幸せと感じ、活動のヒントにもなりました。また「毎月楽しみにしているよ！」と声をかけていただいたり、発行当初から毎月集めてくださっている方もいて心から嬉しいです。任期が終了し、地域の皆さまのお宅をまわることが少なくなると思うと寂しいです。

最後に、3年間地域の皆さま、関係者の皆さまには大変お世話になり感謝申し上げます。また、広報さかえ協力隊通信欄をご覧いただき大変ありがとうございました。任期終了後も秋山郷内にはいますので、見かけたら気軽にお声かけください。4月からは地域住民として秋山郷を盛り上げていきたいと思いますのでこれからも宜しくお願いいたします。

中国蘇州市スキーモニターツアー

2月7日（水）～10日（土）までの3泊4日のスケジュールで「モニターツアー」を実施しました。目的は絵手紙で交流のある「中国蘇州市」から、スキー体験を中心とした栄村での冬季観光ツアーに誘客することにより、村の観光振興を図ると共に蘇州市との交友を深め、また本ツアーの模様を中国の地元TV局に取材してもらい、誘客宣伝に利用してもらうために計画しました。

ツアーには、小学生親子8家族と付添の先生方6名の計22名が参加しました。来村2日目に、さかえ倶楽部スキー場で初めてのスキー体験を行い、夜はかたくりホールで歓迎セレモニー（写真上）を実施し、栄ふるさと太鼓の皆さんによる太鼓の演奏や、蘇州市の子どもたちによる太極拳や楽器演奏等が披露され、またふるさと太鼓の皆さんとプレゼント交換をするなど交流を深めました。

3日目には、長野市にあるオリンピック記念アリーナ「Mウェーブ」や山ノ内町にある「野猿公苑」などを見学し、夜はかまくらでお汁粉を食べたり雪上ゲームを行いました。特に盛り上がったのは、村長と子どもたちの「雪合戦」（写真下）でした。子供から大人までキャーキャー言いながらとても楽しそうで、蘇州市の子どもたちは寒さも全く気にせず、村長との雪合戦を楽しんでいました。中国語は、横倉の上倉さんなどに通訳をしていただき、無事4日間のツアーが終了しました。

（取材　特命対策課）

◇◇村史編纂室から⑪◇◇

第2回編纂委員会開催

2月19日（月）第2回目の村史編纂委員会（委員長＝村長、委員＝議長、教育長、公民館長、栄小学校長）が開催され、編纂初年度の実績報告と平成30年度計画案等について審議を行いました。

平成29年度の実績報告では、

①編纂委員会の開催

②監修は長野県立歴史館笹本正治館長に依頼

③第1回執筆者会議を8月21日に開催、31名を調査執筆員に委嘱、続いて部会（歴史第1・第2、民俗、自然の4部会）開催、正副部会長を選任

④古文書、考古資料の所在確認調査及び史跡の現地視察実施

⑤廣瀬博明家文書、桑原章家文書等の目録作成

⑥広報さかえ「村史編纂室から」を連載10回

そのほか編纂室の専門員や執筆員の調査活動等を報告しました。

平成30年度計画については、

①調査活動の本格化

執筆者全体会議や各部会の調査活動・調査会議を開催します

②村民と共に学びあう活動展開

歴史講座や自然調査では村民の皆さんと一緒に学習します

③古文書・考古資料の調査

故書の目録作成を継続します

村内の遺跡分布調査を開始します

以上3項目が決定されました。

▶民俗部会の十二講調査
2月12日　於：小赤沢

雪国ジオパークフォーラム2018 In苗場山麓ジオパーク

雪国ジオパークフォーラムは、日本のジオパークの中でも、雪の降る地域のジオパークで行われ、情報交換や意見交換を行う集会です。

今回のテーマは、「雪国でのジオツーリズムのあり方、様々なアクティビティとの連携や可能性」についてです。

1日目は基調講演とアウトドアやスポーツ、教育活動に携わる方々のパネルディスカッション、2日目はカンジキやスノーシューをはいてニュー・グリーンピア津南の展望台へ行く「ジオツアー」を予定しています。ふるってご参加ください。

＊基調講演

◎佃 栄吉（JGN委員）

「オリジナルのジオパークモデルを作ろう ―日本のジオパークは急速に発展してきたが、まだまだやることは多い―」

◎舛谷 鋭（立教大学観光学部教授）

「観光から見たジオパーク」

＊パネルディスカッション

「ジオパークと観光アクティビティとの連携」

◇日程
3月22日（木）・23日（金）

◇場所
ニュー・グリーンピア津南

◇参加費
1日目 無料・自由参加
2日目 2,000円

※時間等詳細についてはチラシをご覧ください。

苗場山麓ジオパーク ガイド認定検定（初級）開催のお知らせ

苗場山麓ジオパークでは認定ガイドとなり、この地域の魅力を内外に発信してくれる方を募集しています。年に1度の認定ガイドの検定試験です。

◇日時 3月24日（土）
13時30分～14時30分

◇申込締切 3月9日（金）

◇受検資格
どなたでも受けられます。

◇検定料 無料

◇会場 津南町なじょもん

【問合せ先】
苗場山麓ジオパーク振興協議会事務局
☎025-765-1600

苗場山麓ジオパーク通信（34）

ESDという言葉をご存知ですか？

2月1日、2日に箱根ジオパークで開かれた全国研修会に参加をしてきました。

その時のテーマがESD（持続可能な開発のための教育）でした。といってもよくわからないですよね。いつも思うのですが、ジオパークは言葉が難しい。もともと外国の言葉を無理やり日本語に変えているから、わかりづらくなるのですが…。

さて、「持続可能な開発」とは何かというと、「将来にわたって、この地域や世界に人が生きていくために必要な開発」のことです。人が生きていくためには、自分の周りの環境を住みやすいように変えていかなければなりません。これが「開発」です。人は森林を切り開いて、農地や宅地にしたり、山の木から薪をとったり、海を埋め立ててビルを造ったり、港を造ったりすることなど。どちらも周りの環境を変えていますよね。

でも、そういった開発もやり過ぎると人が暮らせなくなります。水を汚して飲めなくなったり、木を伐りすぎて薪が採れなくなったり、海を汚して魚が採れなくなったり。

人が生きるには環境を変えなければいけませんが、それも行き過ぎると人が暮らせなくなる。そして、地球は一つですから、どこかでやりすぎると皆が困ることになります。

ある程度周りの環境と折り合いを付けて、「共存」し、周りにもそれを広めていかなければなりません。そのために必要な考え方と行為が、「持続可能な開発」です。

ただ、その考え方も、次世代に繋いでいかなければ意味がありません。ある人ががんばって、里山を守りながら木や水を使う方法や、海を汚さない埋め立て方を考えても、次世代に伝えていなければ、また木や水は無くなり、海は汚れます。

今までの人たちが作り上げた、環境との良い付き合い方を学び、新たなことを考えるための教育が、ESD（持続可能な開発のための教育）というわけです。

環境の成り立ちや、地域でやってきたことを知ることが、ジオパークの取り組みのひとつでもあります。

（文責 越智）

保健だより

毎年、検診・健診を受けていますか?

「平成30年度栄村各種検診申込調査書」は、届いていますか。
全員提出ですので、**3月23日(金)**までに、保健推進員または役場健康支援課へご提出くださいますよう、お願いいたします。

【各種がんと、喫煙・飲酒・肥満・感染症との関連性】

	肺がん	肝がん	胃がん	大腸がん	乳がん	食道がん	子宮頸がん
喫煙	確実	確実	確実	可能性あり	可能性あり	確実	確実
飲酒		確実		確実		確実	
肥満		ほぼ確実		ほぼ確実	可能性あり 閉経前 確実 閉経後		
感染症	可能性あり 肺結核	確実 HBV/HCV	確実 H.ピロリ菌				確実 HPV

(参考　国立研究開発法人 国立がん研究センター)

自分の健康のために、大切な人のために、1年に1回は検(健)診を受けてみませんか?
“どうしようかな...”と迷われている方は、主治医または栄村役場 健康支援課までご相談ください!

【平成30年度　栄村　各種検(健)診の日程】

	種　類	場　所・日　時
総合健診	・特定健診 ・後期高齢者健診 ・各種がん検診 【胃、大腸、前立腺】	●栄村役場　かたくりホール 平成30年6月23日(土)、24日(日) ●秋山総合センター　とねんぼ 平成30年6月25日(月)
乳房検診	超音波検査	●栄村役場 平成30年5月14日(月)、6月8日(金)
	マンモグラフィ検査	
子宮頸がん検診		
肺検診	CT検査	●栄村役場 平成30年5月24日(木)、25日(金)
	レントゲン検診	●地区巡回 平成30年7月23日(月)、24日(火)

みゆき野かわら版＋津南情報

岳北地域＆津南町情報コーナー

第７回Tsunan豪雪地面出し競争 参加者募集

春の恒例イベント「豪雪地面出し競争」を今年も開催します。豪雪地津南ならではの雪の恵みを感じ、さらにグラウンドへ一足早い春を呼びましょう。どなたでも参加できますので気心の知れた仲間や職場でチームを結成し、雪との戦いに挑戦してみてください。

◇日　時：3月21日（水）春分の日
　　集合／10時から　終了／正午頃
◇会　場：津南中学校グラウンド
　　※小雪により変更になる場合があります
◇参加費：1チーム　3,000円

【申込み・問合せ先】津南町総合センター Tap
事務局 ☎025-765-5776

津南町

今年も大盛況 第36回いいやま雪まつり

今年で36回目となったいいやま雪まつり。メーン会場ほか、市内各所に雪像が制作され、2月10日、11日の開催期間では約５万４千人の方でにぎわいました。

メーン会場や市内各所には大小さまざまな雪像が制作され、訪れた方を楽しませました。また、雪像のほかにもスノースライダーや雪チャリ、ステージでのキッズショーといったイベントも開催され、大盛況でした。

飯山市

木島平村

家族の思い出を積もらせよう 週末は木島平スキー場へ！

まだまだウインターシーズン真っ只中！家族みんなでウインタースポーツを楽しもう。

木島平スキー場は、小学校６年生までリフト無料！日本最大級 全長800メートルの「そりコース」あり！入園無料のこども広場あり！その他にもお得な情報盛りだくさんで皆様のお越しをお待ちしています。

♪お得！情報♪
・春休みサービス　3月19日～31日
　リフト1日券をお得な料金でご提供：
　大人1500円、シニア1000円
・リフト料金無料　4月1日

【詳しいイベント情報・問い合わせ】
木島平スキー場　☎0269-82-3434
URL：http://kijimadaira.info

野沢温泉村

野沢温泉菜の花 パノラママーチ

風薫る五月、新緑と菜の花に包まれた「朧月夜」の里を歩きませんか。

5～25kmの各種コースを設定してあります。体力に合わせて楽しくウォーキングしましょう。

■開催日：5月12日（土）～13日（日）
■参加料：一般・大人　事前2,000円　当日2,200円
　　高校生以下　事前1,000円　当日1,200円
■事前申込　午前９時～午後４時
■休館日　4月20日（金）まで

【問合せ先】野沢温泉観光協会内　菜の花パノラママーチ実行委員会
☎0269-85-31551

3月 生活カレンダー

行事予定

11日(日) 自然学校しみわたり体験
13日(火) 園開放日《北信保育園 9時》
サケ稚魚放流《湯滝橋下 9時半》
15日(木) 栄中学校卒業式《栄中学校 8時半》
16日(金) むらづくり講演会《かたくりホール》
18日(日) 公民館講座「こんにゃくつくり」
19日(月) 栄小学校卒業式《栄小学校 9時》
22日(木) ジオパーク雪国フォーラム《グリーンピア津南》
23日(金) 〃
24日(土) 北信保育園卒園式《北信保育園 9時半》
ジオガイド認定検定《津南町なじょもん》
30日(金) 雪害救助員離任式《役場議場 10時》

健康ガイド

12日(月) 幼児健診《集団健診室 13時》
15日(木) 心とからだの健康相談教室
《役場地階会議研修室 14時》
24日(土) 和食職人が教える健康料理教室
《役場会議研修室 10時》
28日(水) 子育て相談日《集団健診室 9時》

さかえ倶楽部スキー場イベント情報

11日(日) スキー場レストラン村民感謝デー
17日(土) 第26回さかえ雪ん子まつり《スキー場 15時》
24日(土)～28日(水) さよなら感謝デー《スキー場》
スキー場営業終了日

3月の納税等

○国民健康保険税　○介護保険料
○後期高齢者医療保険料　○村営住宅料
○ケーブルテレビ使用料
○教員住宅使用料
○合併浄化槽使用料　○保育料
○農業集落排水処理使用料　○温泉使用料
○温泉休憩所使用料　○雪害救助負担金

納期限は 4月2日(月)です

口座振替日
農協・郵便局　3月22日（木）
八十二銀行・県信　3月26日（月）

※振替指定口座の残高を事前にご確認ください。

世帯と人口（2月1日現在）

世帯数	839世帯	前月比±0
総人口	1927人	-4
男	932人	-1
女	995人	-3

1月中の異動

出生	0
死亡	4
転入	2
転出	2

栄村の気象（1月）

最高気温	9.5℃	1月18日（木）	
最低気温	-11.2℃	1月31日（水）	
平均気温	-0.8℃	総雨量	292.5㎜

◆ 編集後記 ◆

平昌オリンピックが開催され、連日、日本人選手の活躍が注目されていました。手に汗握る試合展開が続き私もTVの前に釘付になる毎日でした。選手たちの真剣勝負で戦い終えた後にお互いを讃え合う姿に感動を受けました。

さかえ倶楽部スキー場は3／28（水）まで営業しています。オリンピックの感動を受け、スキー場へ足を運びウインタースポーツで汗を流すのもたまにはいかがでしょうか？㊫

1月火災・救助・救急出動件数

	火災	救助	救急	栄村の搬送医療機関
飯山市	2	2	128	飯山日赤 11 津南病院 0 その他 5 不搬送 5
木島平村	0	0	24	
野沢温泉村	0	0	44	
栄村	0	0	21	十日町地域消防署との応援協定による出動を含みます。
管轄外等	0	0	0	

今やろう　後に回すな　火の始末

今月の栄っ子

vol.12 ～バスケットボール～

今回は栄中学校で行われた「バスケットボールFestival」を取材させていただきました。栄中学校では、“冬期間におけるまとまった運動時間の確保とスポーツを通して全校の交流を深める”ことを目的に毎年バスケットボール交流会を実施しており、今年も全校生徒40名が1チーム6～7人で男子3チーム、女子3チームの計6チームに分かれ1試合5分間の試合が行われました。

寒い体育館の中でも寒さに負けず、1年生から3年生までが一つになり、楽しくプレーする姿を見ることができました。

生徒からは「楽しかった！」「おもしろかった！」「シュートが1本入って良かった！」「白熱したバトルで楽しい！」などの声が聞かれました。

3年生にとっては最後のバスケットボール交流会になりましたが、また一つ楽しい思い出が増えたようでした。

（取材　特命対策課）

▲華麗なドリブルでゴールへ

▲ボールのゆくえは・・・

広報ギャラリー

栄小学校

●広報さかえ　平成30年3月1日発行　●編集　総務課情報防災係
●〒389-2792　長野県下水内郡栄村大字北信3433　電話 0269(87)3111(代)　FAX 0269(87)3083
●栄村ホームページ http://www.vill.sakae.nagano.jp/　●Eメール kouhou@vill.sakae.nagano.jp　●印刷 ㈲足立印刷所